



横須賀市立夏島小学校 学校だより

～夏小タイム～



なっつ ShowTime

校長 山崎 亨

教科担任制で指導に臨んでいます！

『教科担任制』この言葉を耳にされたことのある保護者の方はいらっしゃると思います。『教科担任制』というと、中学校の授業で教科ごとに教員が入れ代わり授業をしていくイメージがあるのではないのでしょうか。

小学校では学級担任に代わってある教科、例えば音楽や理科、家庭などを担当することを、『専科担任制』と呼ばれたりします。おそらく保護者の方々も、小学校時代に担任以外の教員の授業を受けられた経験があるのではないのでしょうか。しかし、最近は専科担任が受け持つ教科以外においても、学級担任をしながら他クラスで交換授業を行い、教科を担当する方法がとられるようになってきています。

本校では前年度から各学年の担任が時間割や特別教室の割り当てを調整して、3年生～6年生で『教科担任制』による授業に取り組み始めています。この制度を取り入れることで、以下のような効果が期待できるとされています。

『教科担任制』による期待できる効果	
授業の質の向上	専科担任による専門的な教科指導、同一授業の複数回実施による指導力向上等への期待 各学級が同じ学習計画で、指導・評価を実施
小学校から中学校への円滑な接続	小学校から中学校への学びにつながる系統的な教科指導、児童指導等への期待
教員による多面的な子ども理解	日常的に複数の教員による指導によって、多面的な子ども

	理解が促進されることで、子どもの心の安定が図られることへの期待
組織的な指導力・対応力の向上	組織的な初期対応によるいじめ・暴力行為の重篤化・長期化の防止、学級崩壊の防止、不登校児童への組織的・継続的な指導・支援の充実等
教員の負担軽減	教材の研究、授業準備等の効率化や教員の持ち時数の軽減等の効果

各学年の実施状況は以下の通りです。



3年生：各学級担任が、音楽（2時間）、図画工作（2時間）、社会（2時間）をそれぞれ授業交換し、専科担任が各学級の書写（1時間）を担当。（2組は初任者研修の関係で理科（2時間）も担当）各学級の算数はT.T（チーム・ティーチング）より2名の教員で指導

4年生：各学級担任が、図工（2時間）、音楽（2時間）書写と漢字（2時間）をそれぞれ授業交換し、専科担任が各学級の社会（2時間）を担当。（2組は初任者研修の関係で理科（2時間）も担当）各学級の算数はT.T（チーム・ティーチング）より2名の教員で指導

5年生：各学級担任が理科（3時間）、社会（3時間）をそれぞれ授業交換し、専科担任2名の内、1名が各学級の家庭（2時間）、1名が各学級の音楽（2時間）を担当。英語は英語専科教員が各学級に1時間担当。

6年生：各学級担任が体育（2時間）、音楽（2時間）をそれぞれ授業交換し、専科担任2名の内、1名が各学級の家庭（2時間）、1名が各学級の図工（2時間）を担当。英語は英語専科教員が各学級に2時間担当。

子どもたちの授業に対する興味・関心を高め、学力の一層の向上を図ることを目的に、一年間をとおして実施内容や学力向上の効果、課題等、子どもたちの学習状況にどのような変容がみられるようになったかを注視していきたいと思ひます。